

伊丹市ふるさと寄附を活用した 事業のご報告

【令和2年(2020年)度】

「日本一 安全・安心なまち」を目指しています ＜まちなかミマモルメ利用促進＞

【概要】

寄附金充当額:2,178千円

本市は、これまでに1,200台の見守りカメラとビーコン受信機を組合わせた「安全・安心見守りネットワーク」を整備し、令和2年度には、スマホアプリを開発し、市バスに移動式受信機を車載搭載し、見守りの強化を行いました。



保育待機児童ゼロを目指しています ＜保育士の確保＞

寄附金充当額:30,000千円

【概要】

子どもを安心して育てることができる環境を整備するため、待機児童解消を目指し、民間保育事業者が実施する保育人材確保を支援しました。



まちのにぎわいづくりを推進しています ＜有岡城跡史跡公園の整備＞

【概要】

寄附金充当額:19,987千円

国指定史跡「有岡城跡（主郭部）」
（＝有岡城跡公園）「堀跡」に敷設されている人工芝が摩耗・劣化していることから、多くの市民が憩う《史跡公園》として、安全の確保や景観に配慮した再整備を行いました。



伊丹の特色を活かした教育を推進しています ＜全国高等学校なぎなた大会の開催＞

【概要】

寄附金充当額:2,500千円

伊丹には日本三大私設道場の1つである「修武館」があります。「なぎなた」の全国大会を開催し、伝統武道の継承とスポーツの振興を行っています。

※大会の安定的な運営のため、毎年一定額を充当しています。



その他、「国際交流・多文化共生・平和」「安全・安心なまちづくり」「支え合う福祉と健康づくり」「子育て支援」「教育」「まちの魅力にぎわいづくり」「良質で豊かな環境づくり」「いたみ花火大会」「宮前まつり」「伊丹市昆虫館」「地域自治組織」「伊丹市新庁舎アートワーク」「柿衛文庫」「ITAMI GREENJAM」「伊丹市民オペラ」「田辺聖子さん記念事業」「新型コロナウイルス感染症対策」に、みなさまの寄附を活用させていただきました。ふるさと寄附にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。